

第 35 回スペクトル管理 SWG 議事録

1. 日時：
2006/07/21(金) 10:00 ~ 18:00
2. 場所：
TTC 事務局 2F A, B 会議室
3. 出欠者：
出席会員数 / 全会員数： 19 / 25 (出席者数に議長委任状 5 を含む)
出席委員数 / 全委員数： 34 / 53 (出席者数に議長委任状 10 を含む)
4. 議事資料：
 - 1) 第 35 回スペクトル管理 SWG 議事次第
 - 2) 第 34 回議事録
 - 3) 課題表
 - 4) 各社寄書
5. 議事要約：
 - 5.1. 議事録の確認
原文の通り承認された。
 - 5.2. 議事録担当
ソフトバンク B B 株式会社
 - 5.3. 議事次第
議長提案通り承認された。
 - 5.4. 課題表
 - 5.5. 遅延寄書の取り扱い
会合前日に各社から提出された寄書の全てを遅延寄書として取り扱うことが合意された。
 - 5.6. JJ-100.01 の改訂に向けて
 - 5.6.1. 第一回 JJ-100.01 第 4 版エディティング会合報告について <SMS-35-03>
 - ・ FTTR システムの適合性確認は、収容制限なしの場合のみを対象とすることで合意した。

- ・ FTTRシステムの適合性確認に用いるG.992.1 Annex I、クワッドスペクトルADSL、G章PSD+の各PSDの計算式については、ITU-Tでの元来の参照点から傾きを計算し、表中に有効数字4桁で計算式を記載することで合意した。
- ・ FTTRシステムの適合性確認計算において、RFIノッチにより使用不可とするキャリア# i は、サブキャリア# i のPSDが# $(i-1)$ ～# $(i+1)$ の広がりを有する前提とし、この# $(i-1)$ ～# $(i+1)$ のPSDがアマチュア無線周波数帯に掛からない条件から求めることで合意した。
- ・ FTTRシステムの適合性確認計算において、現在30MHzまで規定されていないシステムのPSDについては、未規定の周波数帯の出力をマイナス無限大(真数で0)として計算することで合意した。
- ・ FTTRシステムの適合性確認計算において、1.1MHz以上のSNRマージン(上り、下り)については、上り下りとも全て6dBとすることで合意した。
- ・ 「G章PSD+」の名称については「参照VDSL2」で合意した。

5.6.2 JJ-100.01 4版I章草案における確認事項について <SMS-35-04>

I章草案における確認事項については、(1) PSDマスク式表現における等号の取り扱い、(2)上限周波数以上のPSD規定、(3) PSDマスク式の表現時におけるハムノッチ部のコーナー点、(4) 適合性計算におけるPSDマスクの傾斜角の表現方法、(5)D章と重複するシステムの扱い、についての5点が提案のまま同意された。

また現在適合性確認結果報告書に記載されているシステムで、新たにITU-T標準に追加されたシステムについては、PSDの規定をD章に記載することとし、適合性確認結果報告書にはD章を参照する旨のみを残すことで合意した。

5.6.3 JJ-100.01 4版J章草案における確認事項について <SMS-35-05>

J章草案における確認事項については、(1) FTTRシステムの適合性計算の対象を収容制限なしの場合に限定すること、(2) 計算に用いる共通パラメータはADSL(3版)と同様の値を用いること、(3) ハムノッチにより使用不可とするサブキャリアを求める手法、(4) 第一ハムノッチ周波数、(5) 実効SNRギャップにおけるノイズマージン(M)の値が提案のまま同意された。

5.6.4 UPBOについて<SMS-35-06,07,08,09,10,15,16>

- ・ 距離毎の参照PSDマスクの上り方向のスペクトル(UPBO)を検討するための計算範囲は50m～1,000mとすることで合意した。
- ・ 距離毎の参照PSDマスクのUS0はUPBOの適用対象外とすることで合意した。

5.6.5 DPBOについて <SMS-35-12, 13, 14, 17>

- ・ 距離毎の参照PSDマスクの下りスペクトルを決定するためのDPBOには、局舎からTU-Oまでの距離(r)を用いることで合意した。

- ・ 距離毎の参照 PSD マスクの下りスペクトルの決定に際し、 r は 0m から 4,750m ま
で 250m ステップで刻むことで合意した。
- ・ FTTR システムのスペクトル適合性確認は、参照 PSD マスクを満たすシステムをス
ペクトル適合性ありとし、干渉計算によるスペクトル適合性確認は行わないことで
合意した。

6. その他：

次回会合：8月25日(金) 10:00～18:00

- ・ アドホック会合は7月28日(金)に開催する。
- ・ JJ-100.01 第4版については、8月4日(金)にドラフト案を提示することを目標とし
てエディティング作業を進める。
- ・ 8月4日(金)時点でのドラフト案の完成度が高いと判断された場合、8月11日(金)
までのメール審議にてTTCスペクトル管理サブワーキングとしてのドラフトの承認
を図る。